



平素より、友愛荘の事業運営にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

冒頭よりご報告をさせていただきます。この度、友愛荘の姉妹施設（同法人内の特別養護老人ホーム）である砧ホーム（世田谷区）が、令和5年度介護職員の働きやすい職場環境づくり内閣総理大臣表彰の栄誉に預かり、前施設長として砧ホームを代表し、8月24日に首相官邸にて岸田文雄内閣総理大臣より表彰状を受けて参りました。この4月に友愛荘に異動して参りましたが、信念をもって努めておりますことをご評価いただき、大変励みに感じております。この度の表彰を機に、我が国の高齢者福祉の発展と働きやすい職場環境づくりに、一層、尽力して参る所存です。

さて、介護サービスは職員がサービスの作り手でありますので、職員が働きやすく働き甲斐を持てる職場環境でなければ、良い介護サービスは提供できません。現在の友愛荘は、建物こそは新しく広くて快適に過ごしやすい環境にあると思っておりますが、一方で、離職率が示す通り、職員の働きやすさや働き甲斐については課題も多い状況であると認識しております。職員が定着できる組織づくりが急務であり、その上に安定したご利用者の支援が提供できるものと考えておりますので、これからも砧ホームと連携しながら、より良い職場環境づくりを推進して参りたいと思っております。

9月に入り、全てのフロアにおいて、直接ご家族様と対面でご面会いただける準備が整い、外出や外泊につきましても、対応できる時間などの制限はございますが、ご利用いただくことができる運びとなりました。紙面上にて大変恐縮ではございますが、これまでお掛けして参りましたご不便に深くお詫びを申し上げ、ご理解とご協力に心より感謝を申し上げます。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

園長 鈴木 健太



Yuai02

6月1日に友愛荘移転二周年イベントを行いました。



外部よりジェラートとパンのキッチンカーを呼び、自由にお買い物を楽しんでいただきました。トリプルアイスや可愛いクマの容器に入ったクリームソーダを注文されたり、パンも目移りしながら選んでいる姿が見られたりしました。

また、カラオケコーナーを設け、自慢の歌声を披露していただきました。事前にカラオケコーナーがあることをお伝えしていたので、皆様練習の成果を発揮してくださいました。



季節の行事など

業者さんのご厚意でお借りした機械を使い、カラオケを楽しみました！



非常に暑く外出にも制限がある夏でしたが、友愛荘のそれぞれのユニットやフロアで七夕・かき氷・花火など季節を感じる行事を行いました。

かき氷レクでは実際にかき氷器で氷を削って頂き、各ご入居者様より「懐かしい」、「子供が小さい時によくやったもんだ」、「まだ手回し型のかき氷器があるんだね」等、笑顔で感想を仰られており、その様子を見ている各職員にも笑顔がみられ開催して良かったと感じました。



6月に尾根緑道のあじさい見学ドライブツアーを行いました。

天候にも恵まれ車窓からですが、あじさいを見て「綺麗ねえ」との言葉が聞かれました。外出が難しい状況下でしたので、施設外に出られたことで気分転換をすることができ、あじさいもちょうど良い感じで咲いており季節を感じる事ができました。

RUN 伴町田



認知症になっても安心して暮らせる街づくりを目指し、啓発するイベント「RUN 伴」(らんとも)が9月3日(日)、町田市内で行われました。

全国的に実施されているこの催しは認知症の当事者やその家族、支援者がタスキをつなぎ、認知症について周知していくもので、友愛荘はコースの途中で立ち寄って頂き、ゆうあいくんと、手作りのボンボンを手にした入居者様・職員とで参加者さんへ声援を送りました。

大正琴演奏会



コロナ禍で中止になっていたボランティアさんの受け入れでしたが、徐々に緩和になり、移転前からお世話になっていた「寿々の会」の皆さんに移転後初めて大正琴の演奏を披露して頂きました。

曲に合わせて笑顔で手拍子をしたり、「久しぶりに聞くことができ楽しかった」という感想を頂くことが出来ました。

面会が可能になりました！

9月1日より平日9時～17時の間に限られますが、友愛荘の居室等にお入り頂いて面会ができるようになりました。ぜひお越しになってください。

(感染症対策のため、予告無く制限をさせて頂く場合もございます)

～お知らせ～

1階正面玄関入口の掲示板に、「令和4年度東京都経営支援補助金に関する資料」下記3点を掲示しています。

- ・「財務情報等の公表様式」
- ・「福祉サービス第三者評価結果報告書」
- ・「福祉サービス第三者評価を踏まえたサービス改善計画・実施状況」